

自然観察会「岡山市南部のタンポポ調査」報告

2010、4、10

今日は3週連続タンポポ観察会の締めくくり、「岡山市南部のタンポポ調査」を実施しました。倉敷市立自然史博物館とその周辺を会場に、ボランティア養成講座を兼ねた形で開催したところ、23名の方の参加がありました。

歩道の植え込みにタンポポ発見。



こちらの歩道ではシロバナタンポポが見つかりました。



小さな丘陵地に登るとカンサイタンポポがたくさん生えていました。



モモの花が満開，その下のカンサイタンポポもちょうど見ごろでした。



持ち帰ったサンプルは，調査用紙の点検を済ませたのち，花粉の観察をして，各自タンポポの種名決定に挑戦しました。

結局，「アカミタンポポ」，「シロバナタンポポ」，「カンサイタンポポ」，「外来種」，「分からない」の判定が下りました。

観察会后，お二人の方からボランティアの申し出があり，早速来週からデータ整理を手伝っていただけることになりました。